

令和
4年度

リスクマネジャー 養成研修会 上級編

開催要綱

目的

本会では平成23年度から各施設・事業所においてリスクマネジメントに関する知識を有し、中核的な役割を果たすことのできるリスクマネジャーを養成し、リスクマネジメント体制を推進・強化していくことを目的として、「リスクマネジャー養成研修会」を開催しております。

このたび開催する本研修会(上級編)では、上記研修会の修了者を対象に、上記研修会で学んだ内容と各施設・事業所等における研修後の実践等をもとに振り返りを行います。講義・演習を通して、より具体的な事業継続計画(BCP)、コンプライアンス、職場環境の整備、地域との関わり等のさらなる理解を深めるとともに、管理者としてリスクマネジメント体制を推進・強化し、利用者へのサービスの質の向上につなげることを目的としています。

各施設・事業所におけるさらなるリスクマネジメント体制の充実・強化のためにも、ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。

主 催

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会

受講対象

日本知的障害者福祉協会「リスクマネジャー養成研修会」を、昨年度(令和3年度)までに修了された方

企 画

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会 リスクマネジメント委員会／MS & ADインターリスク総研株式会社

定 員

90名(先着順／締め切り日以前であっても定員になり次第締め切らせていただきます。)

開催日

令和5年 2月13日月～
2月14日火※

参 加 費

会員：28,000円 一般：33,000円(※)

※参加費はテキスト「知的障害施設・事業所におけるリスクマネジメント」の代金を含んだ金額となります。既にお持ちの方は参加費から2,800円割引となります。

会 場

アジュール竹芝
(14階 天平)

東京都港区海岸1-11-2

申込締切

令和5年1月20日(金)

本養成研修の
終了による
優遇



本会で実施する
『障害者施設総合補償制度』
の基本補償の年間保険料が

最大20%割引となります。

詳細は3ページ目
をご覧ください。

研修カリキュラム

第1日目(2月13日)

時 間	項 目	概 要	講 師
13:00～13:15 (15分)	会長挨拶	福祉施設・事業所の管理者・責任者の役割・心構えなど。	日本知的障害者福祉協会 会長 井上 博
13:15～13:30 (15分)	【ガイダンス】 リスクマネジャー養成研修会(上級編)について	日本知的障害者福祉協会リスクマネジャー養成研修会(上級編)の概要について。	リスクマネジメント委員会 委員長 油谷 佳典
13:40～14:50 (70分)	【講義】 管理職におけるリスクマネジメント	リスクマネジャー養成研修会の「リスクマネジメント総論」の内容を振り返るとともに管理職にとって必要なリスクマネジメントの考え方や行動のあり方について解説する。あわせて適切な財務管理のあり方や組織的な苦情対応の要点について説明する。	MS & AD インターリスク総研(株) 医療福祉マーケット グループ長 砂川 直樹
15:00～16:30 (90分)	【講義+演習】 【事例報告】 事業継続のためのリスクマネジメント	自然災害および感染症に関する業務継続計画(BCP)策定の要点を講義で解説し、グループ演習を通じて様々な取組や工夫等を共有する。さらに、進んだ取組の施設からのBCP事例の発表を聞き、今後のBCP策定や見直しに役立てる。	MS & AD インターリスク総研(株) 医療福祉マーケット グループ長 砂川 直樹 リスクマネジメント委員会 委員 渡邊 則幸

第2日目(2月14日)

時 間	項 目	概 要	講 師
9:30～11:00 (90分)	【講義+演習】 コンプライアンスの重要論点	サービスの質の向上と利用者満足度の向上を目指すリスクマネジメントにとって、コンプライアンスはその土台となるものである。コンプライアンス違反は、劣悪なサービスにつながる。多岐にわたるコンプライアンス対象のうち、特に注意が必要な論点を取り上げて、理解を深める。	リスクマネジメント委員会 専門委員 西田 和弘
11:10～12:30 (80分)	【講義+演習】 【事例報告】 職場環境の整備	快適な職場環境づくりは、リスクマネジメントにとって重要である。法定労働条件の違反やハラスメントへの不適切対応は、劣悪な職場環境を生み出し、サービスの質の低下、虐待の発生、職員の離職につながっていく。違反の起きやすい労働条件について正しい知識を習得し、あわせて、改正法施行により事業所に対応が要求されているハラスメントについて理解を深める。	リスクマネジメント委員会 専門委員 西田 和弘 リスクマネジメント委員会 委員 山下 哲司
13:30～14:30 (60分)	【講義+演習】 地域との関わり	コンフリクトマネジメントの手法の紹介と地域住民との対応事例をグループワーク形式で演習用ワークシートを用いて討議抽出し、地域住民との関りについて学ぶ。	リスクマネジメント委員会 委員 田中 正哉
14:30～14:50 (20分)	研修の振り返り・総括	研修の振り返りとして、各自のリスクマネジメントへの課題と研修を通じてその課題への取組について、意見交換する。また、研修全体を通しての総括を行う。	リスクマネジメント委員会 副委員長 宮里 祐史

修了課題レポート

2月13日、14日のカリキュラム終了後に実施します。(課題内容等については別途お知らせいたします。)

※諸事情により講師を変更する場合があります。

お申込みから修了まで～養成研修の流れ～



※参加費等の入金確認後、研修会で使用するテキストを事前にお届けします(1月下旬頃より順次発送予定)。

※お申込み手続きの詳細は、4ページ目をご参照ください。

※研修会当日は、テキスト「知的障害施設・事業所におけるリスクマネジメント」をご持参ください。

※本研修は、全カリキュラムにご参加いただきます。

※本研修会終了後に実施する「修了課題レポート」において、一定の基準を満たした者を本研修の修了者とし、修了証を発行します。

養成研修の修了による優遇

-『障害者施設総合補償制度』の保険料が最大20%割引となります-

リスクマネジャーを配置する施設・事業所については、リスクマネジメント体制の推進・強化が図られることから、本会が実施する『障害者施設総合補償制度』の基本補償の年間保険料が最大20%割引^{*}となる優遇が受けられます。

原則として優遇される期間は本養成研修修了後の翌年度から6年間で、それ以後については本会が実施する研修を再受講することによって引き続き優遇の対象となります。(※ただし、施設・事業所内における賠償事故の発生頻度や状況等によっては、上記割引が適用されないこともありますので、予めご了承ください。)

すでに「リスクマネジャー養成研修会」を修了され、現在優遇措置(修了後4年間)を受けている方が、本上級編を修了された場合優遇措置の重複はせずに、本上級研修会のみの優遇措置が適応されます。

※1施設・事業所に、1人のリスクマネジャーがいる場合は、20%割引の適応対象となります。

保険料優遇の一例

生活介護事業所(通所型：定員50名)が2023年度『障害者施設総合補償制度』の基本補償プラン(2型)又は(5型)に加入する場合

2型の場合

年間保険料
191,930円

最大20%割引適用後

年間保険料
153,540円

年間 38,390円
お安くなります!

5型の場合

年間保険料
60,450円

最大20%割引適用後

年間保険料
48,360円

年間 12,090円
お安くなります!

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会 障害者施設総合補償制度とは…

日本知的障害者福祉協会では、平成15年より会員・準会員専用プランとして『知的障害施設総合賠償保険』を創設し補償を行ってまいりましたが、時代とともに多様化するリスクへ対応可能な魅力ある制度とすることをめざして、補償内容ならびに保険料の見直しを行い、平成27年4月に『障害者施設総合補償制度』へと改定いたしました。知的障害施設・事業所のリスクマネジメントの一環として、施設・事業所が抱える様々な賠償リスクに対応するための幅広い補償をそろえています。主な特徴は以下のとおりです。

Point1 スケールメリットを活かした、割安な保険料！

日本知的障害者福祉協会が団体契約者となることで通常よりも割安な保険料体系を実現しました。

Point2 会員専用プランならではのワイドな補償！

賠償責任保険(業務遂行上の事故や施設・事業所の所有、使用、管理に起因する損害賠償責任)に重点を置いた6パターンの基本補償をご用意しています。施設・事業所が被る法律上の損害賠償責任を補償するほか、損害賠償責任が発生しない場合にも慣習として支払った見舞金を補償します。さらに、情報漏えいに関するリスクや役員・管理職員の業務上のリスクにも対応する各種のオプションを組み合わせてご加入いただくことで、施設・事業所を取り巻く様々な賠償リスクを総合的にカバーできる日本知的障害者福祉協会会員専用プランです。

本補償制度の補償内容等の詳細については、協会ホームページ内の「互助会・保険」ページをご覧ください。

互助会・保険 <http://www.aigo.or.jp/menu05/>

参加申し込み方法

下記のURLまたは右の二次元バーコードより申し込み専用サイトに接続し、必要事項をご入力の上、

令和5年1月20日(金)までにお申し込みください。

URL <https://www.mwt-mice.com/events/risk2022j/login>

*なお、申込み締切り日前でも、定員になり次第参加締切りとなります。ご了承ください。



当日ご参加までの流れ

- ①「新規お申込みはこちら」をクリック後、必要事項の入力が完了された方には、登録されたメールアドレスに「申込完了」のメールが届きます。申込完了メールに記載の銀行口座に期日迄に参加費の振込をお願いします。
※メールの受信拒否設定等をされている場合には、事前に、@mwt.co.jpからの受信ができるように設定を変更してください。
※翌営業日を過ぎても「申込完了」のメールが届かない場合は、名鉄観光サービス株式会社MICEセンターまで必ずご連絡ください。
- ②1月20日(金)までに登録内容の確認・変更・取消をされる場合、マイページからお手続きください。
ログインする際には、今回申込み時に登録されたE-mailアドレスとパスワードが必要になります。
- ③締切日以降の変更・取消は、上記サイトのお問い合わせフォームからの送信またはFAXにて、名鉄観光サービス株式会社MICEセンターまでご連絡ください。お電話での変更取消は致しかねます。
- ④参加費入金後の参加取消は原則として返金対応致しかねます。
(※なお、本研修会が延期・中止した場合に伴う参加費の返金についてこの限りではありません。本研修会は、お申込みの際に返金時の振込口座の入力をお願いしております。)
- ⑤参加費入金確認後、2月上旬を目途に「当日参加券」を今回ご登録の住所に郵送にてお送りさせていただきます。
- ⑥新型コロナウイルス感染症への感染防止のために以下の点についてご留意ください。
 - ・ご自身で体調管理を行ったうえで参加してください。(開催一週間前(2月6日)以降に体調が優れない、新型コロナウイルスに感染した、濃厚接触者になった場合等は、必ず事前に事務局までご連絡ください。)
 - ・会場内では不織布マスクの着用にご協力ください。会話時は必ずマスクを着用してください。
- ⑦本研修会は新型コロナウイルス感染症の状況によって延期する場合がございます(5~6月頃予定)。開催の決定については1月下旬頃を目途にお申込みの際にご登録いただいたメールアドレスにご連絡致します。

交通のご案内

研修会場▶ベイサイドホテルアジュール竹芝

所在地▶東京都港区海岸1-11-2

T E L▶03-3437-5566

交 通▶JR山手線・京浜東北線「浜松町駅」より徒歩約7分 ゆりかもめ「竹芝駅」より徒歩約1分

会場までの経路	JR山手線・京浜東北線・モノレール(最寄駅：浜松町) ※会場まで徒歩7分	品川駅→6分→浜松町
	モノレール(最寄駅：浜松町) ※会場まで徒歩7分	羽田空港第2ビル駅→19分→浜松町
	ゆりかもめ(最寄駅：竹芝) ※会場まで徒歩1分	豊洲→28分→竹芝
	水素シャトルバス(東京駅)	東京駅 丸の内南口←約15分→ウォーターズ竹芝

宿泊について(任意)

研修ご参加に際しまして、ご宿泊希望の皆様は下記ホテル専用サイトから各自にてお申込、お支払いをお願い申し上げます。ホテルとの直接宿泊契約となります。(参加費のお振込とは異なります)

【ホテルアジュール竹芝 申込サイト】<https://www.hotel-azur.com/stay/>

交通のご手配も各自にてお願い申し上げます。(なお、開催延期に伴うキャンセル料については、本会では負担いたしません。)

お問い合わせ先

■研修の内容等に関するご質問

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会事務局
(担当／吉新・古屋(誠))

〒105-0013
東京都港区浜松町2-7-19 KDX浜松町ビル6階
TEL:03-3438-0466 FAX:03-3431-1803

■お申込・お問い合わせ先(旅行企画・実施)

名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター
(担当／下枝・富永・柴田)

〒100-0013
東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルロビー階
TEL:03-3595-1121 FAX:03-3595-1119
受付時間 平日10:00～17:00(土日祝日・年末年始休業)